



ハーバリウムを作りました

倉敷支援学校・PTA文化部

PTA文化部は今年度の活動として、11月8日(木)にハーバリウムづくりを行いました。

講師は、児島小川で“Sorairo”というショップを拠点に活動しておられる、フローリストの松本美佳さん。

ハーバリウム (Herbarium) とは、本来「植物標本」を意味するそうですが、現在では、プリザーブドフラワーやドライフラワーなどをガラス瓶に入れて、専用のオイルで封じ込めたものをハーバリウムと呼んでいます。近年人気のインテリア小物です。



まずは、素材選び。

「青をイメージカラーにしたい!」、「クリスマスのイメージでまとめたい!」・・・

頭に描くイメージを表現するのに、たくさんの素材の中から、「これ!」という取り合わせを選ぶのは楽しいながらも、悩ましい作業です。

素材を選んだら、次に蓋付きのガラス瓶に、長いピンセットを使って、その素材を入れていきます。素材同士の色合いや、花や葉の大きさ・長さのバランスを考えてセットしていくのは、これもまた楽しいけれど、なかなか難しいものでした。



最後に専用のオイルを静かに注ぎ入れ、リボンを飾って仕上げます。

作者それぞれの、心の世界を封じ込めたような小瓶が出来上がりました。

参加者28名が、和気あいあいと楽しんだ、ハーバリウムづくりでした。

